

## 第3章 計画の推進

---

## I 計画の推進

---

本計画の推進にあたっては、学校・家庭・地域など社会全体で教育の振興を図ることが重要です。

情報収集・発信や関係機関・団体等との連携を強化するとともに、適切な点検・評価・見直しを行うことにより、計画の着実な推進を図ります。

### (1) 関係機関・団体等との連携

地域ぐるみの教育を推進するため、地域団体や関係機関等との連携を深め、施策を推進します。

### (2) 情報の収集・発信

広報・ホームページ等により、積極的な情報発信に努めるとともに、市民からの情報を把握し、施策の推進に反映します。

### (3) 計画の進行管理

計画を効果的に推進するため、主な施策の目標値を設定するとともに、外部有識者の知見を活用し、事務事業の点検評価を実施することにより、計画の進行管理を行います。また、その結果を踏まえ必要に応じ、施策の見直しを行いながら計画を推進します。

## II 施策の目標

### 方向性 I 生きる力を育む学校教育の推進

#### 施策 1 確かな学力と自立する力の育成

項目	現在値 (平成 26 年度末)	目標値 (平成 32 年度末)	説明
勉強は大切と考える 児童生徒の割合	91.9%	92.5%	全国学力・学習状況調査質問紙において、「国語や算数・数学の勉強は大切だと思う」と回答した児童生徒の割合(対象 小学校第 6 学年・中学校第 3 学年)
各種連携会議の参加 者数	303 人	320 人	市内の幼稚園、保育園、小学校(中学校)から市教委主催の懇談会・研修会等に参加した教職員の延べ人数
A E T 配置実績	22 人	32 人	英語指導助手(A E T)の配置人数
授業における英語担 当教員の英語使用状 況	51.6%	85.0%	授業を英語で行う英語担当教員の割合
授業における I C T (情報通信技術)活用 授業回数	51.1 回	75.0 回	児童生徒が授業の中で I C T を活用して学ぶ授業の年間実施回数
情報モラルに関する 指導ができる教員の 割合	90.0%	100.0%	情報モラルに関する指導ができる教員の割合(文部科学省及び川越市独自調査)
就学相談での判断と 実際の就学状況一致 率	75.0%	80.0%	就学支援委員会の判断結果と保護者、本人が決めた就学場所が一致した割合
特別支援教育支援員 一人あたりの児童生 徒数	10.5 人	6.0 人	特別支援教育の臨時指導員と自立支援サポーター一人あたりの児童生徒の割合
特別支援学級授業公 開参加者数	299 人	320 人	特別支援学級の公開授業に参加する保護者の人数

#### 施策 2 豊かな心と健やかな体の育成

小学校「規律ある態 度」達成率 80%以上 の項目数(各学年 12 項目×6 学年)	67/72 項目	72/72 項目	埼玉県学力・学習状況調査質問紙において達成率が 80%以上であった項目の数(対象 小学生)
中学校「規律ある態 度」達成率 80%以上 の項目数(各学年 12 項目×3 学年)	33/36 項目	36/36 項目	埼玉県学力・学習状況調査質問紙において達成率が 80%以上であった項目の数(対象 中学生)
児童一人あたりの読 書冊数	54.9 冊	56.0 冊	川越市小江戸読書マラソン実施状況調査における実施期間中の平均読書冊数
生徒一人あたりの年 間読書冊数	12.1 冊	13.0 冊	川越市小江戸中学生読書手帳活用状況調査において読書手帳に記入された平均読書冊数
図書館職員による学 校訪問等の学級数	96 学級	110 学級	学校訪問等により本などの紹介を実施した市内小・中学校の学級数

項目	現在値 (平成 26 年度末)	目標値 (平成 32 年度末)	説明
学校への団体貸出数	7,833 冊	11,000 冊	市内小中高校の各学級に団体貸出（100冊を上限に 1 か月間貸し出す）により貸し出した冊数
いじめは、どんな理由があってもいけないと考える児童生徒の割合	96.1%	100.0%	全国学力・学習状況調査質問紙において、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」と回答した児童生徒の割合（対象：小学校第 6 学年・中学校第 3 学年）
スクールカウンセラーが関わりを持ち、解決した割合	77.5%	85.0%	中学校に配置されているスクールカウンセラーが関わりを持ち、解決した割合
さわやか相談員が関わりを持ち、解決した割合	87.3%	90.0%	中学校に配置されているさわやか相談員が関わりを持ち、解決した割合
学生が関わったことによって、何らかの形で学校復帰が図れている児童生徒の割合	78.9%	85.0%	スチューデントサポーターの学生が関わったことで、何らかの形で学校復帰が図れている児童生徒の割合
新体力テスト総合評価における A～C 評価の生徒の割合	84.9%	85.5%	5 段階評価で示される新体力テスト総合評価において上位 3 段階の評価（A・B・C）である生徒の割合

### 施策 3 質の高い教育を支える教育環境の充実

奨励研修参加率	48.0%	55.0%	市全体の教員の中で、希望による奨励研修に参加した教員の割合
研修参加教員数	25 人	49 人	大学等進学指導力向上研修に参加する教員の延べ人数
大規模改造工事の推進	59.8%	81.0%	市立小・中学校の大規模改造工事の実施割合
小学校における学校図書館図書標準の達成率	83.3%	92.4%	各市立小学校における学校図書館図書標準の平均の達成率
学校給食における地場産物の使用割合	8.1%	22.0%	学校給食で使用する野菜のうち、地場産野菜の使用割合（重量比）
保護者・地域との連携研修参加者数	103 人	120 人	保護者ととともに考える研修会への保護者の参加者数

## 方向性Ⅱ 活力ある地域を創る生涯学習の推進

### 施策1 家庭・地域の教育力の向上

項目	現在値 (平成26 年度末)	目標値 (平成32 年度末)	説明
子どもサポート事業への参加者数	32,935人	33,330人	市内14地区の子どもサポート事業への参加者数
講座数	292講座	300講座	公民館登録グループの公開講座等の講座数
講座参加者数	24,907人	25,000人	公民館登録グループの公開講座等の参加者延べ人数

### 施策2 生涯学習活動の推進

公民館主催事業の講座数	128講座	130講座	公民館主催事業の講座数
公民館主催事業の講座参加者数	20,152人	21,000人	公民館主催事業の講座参加者延べ人数
図書館の貸出冊数	1,845,426冊	1,950,000冊	市立図書館の本・雑誌・AV資料の貸出総数
図書館の蔵書数	836,315冊	860,000冊	市立図書館の蔵書総数 (視聴覚資料含むが、新聞・雑誌は除外)
図書館の事業開催回数	456回	470回	各種おはなし会や講演会など市立図書館が主催する図書館を活用した事業の開催回数
博物館の入館者数	98,205人	100,000人	博物館の年間入館者数
博物館の収蔵資料点数	37,746点	40,000点	博物館収蔵資料の累計点数
博物館講座・教室受講満足度	95.3%	97.0%	受講者アンケートにおいて「大変よかった」及び「よかった」と回答のあった割合
教育課程に位置付けた博物館活用の学校数	358校	370校	小・中学校等の博物館活用の年間学校数
川越大学間連携講座の受講者数	251人	280人	市内4大学との連携・協働による川越大学間連携講座の合計受講者数

## 方向性Ⅲ 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

### 施策 1 文化財の保護と文化芸術活動の充実

項目	現在値 (平成 26 年度末)	目標値 (平成 32 年度末)	説明
文化財数	264 件	276 件	市・県・国指定等文化財数
伝統的建造物の修理 件数	57 件	76 件	重要伝統的建造物群保存地区保存整備事 業における大規模な修理事業の累計件数
協働による文化芸術 事業件数	7 件	10 件	文化芸術団体等との協働による文化芸術 事業件数
文化施設の利用者数	311, 899 人	321, 000 人	やまぶき会館・西文化会館・南文化会館・ 川越駅東口多目的ホールの利用者数
美術館の常設展観覧 者数	38, 934 人	39, 000 人	常設展年間観覧者数
美術館の特別展観覧 者数	28, 718 人	30, 000 人	特別展年間観覧者数
川越市立中学校美術 部の祭典の参加校数	20 校	22 校	川越市立中学校美術部の祭典に参加した 中学校数

## 方向性Ⅳ 多文化共生と国際交流・協力の推進

### 施策 1 多文化共生と国際交流・協力の推進

項目	現在値 (平成 26 年度末)	目標値 (平成 32 年度末)	説明
外国籍市民と日本人 市民との年間交流者 数	7, 722 人	8, 500 人	国際交流センターでの各種講座や姉妹都 市との相互訪問などによる外国籍市民と 日本人市民との年間交流者数
外国籍市民の日本語 教室への参加者数	3, 373 人	3, 900 人	国際交流センターで実施する日本語教室 への外国籍市民の参加者延べ人数
国際交流センターで の人材育成講座の受 講者数	982 人	1, 500 人	国際交流センターでの人材育成講座の年 間延べ受講者数
ボランティア活動者 数	2, 666 人	3, 000 人	国際交流センターで実施する日本語教 室、外国籍市民を支援するボランティア 事業及び通訳・翻訳ボランティア、外国 籍市民国際人材ネットのボランティア活 動者延べ人数

## 方向性Ⅴ 生涯スポーツの推進

### 施策 1 生涯スポーツの推進

項目	現在値 (平成 26 年度末)	目標値 (平成 32 年度末)	説明
総合型地域スポーツ クラブ設置数	3 件	5 件	市内に創設された総合型地域スポーツク ラブの数
施設利用人数	287, 170 人	293, 500 人	川越運動公園（総合体育館・陸上競技場・ テニスコート）の利用人数